

エンドオブライフケア研究会

～ 研修会のご案内 ～

< 2月の研修会 >



日時：2024年2月3日(土) 14時～16時

場所：兵庫大学 17号館201教室

テーマ：『エンドオブライフケア実践を行う訪問看護師に求められるもの』

講師：秋山 正子 先生 認定特定非営利種団法人maggie'sTokyo (オンライン講演)

< 3月の研修会 >



日時：2024年3月16日(土) 14時～16時

場所：兵庫大学 17号館407教室

テーマ：『中国人患者へのエンドオブライフケア』

講師：謝 海棠 先生 聖徳大学 教授 (オンライン講演)

タイムスケジュール(両日共通)

14:00～14:10 企画趣旨、講師紹介

14:10～15:30 講義

15:30～15:55 質疑応答

15:55～16:00 閉会

申込：エンドオブライフケア研究会
事務局 (morisaki@hyogo-dai.ac.jp)まで

前日12時までの期限

会員以外の方の申し込みも可能
(会員になる予定の方)

エンドオブライフケア研究会

～ 研修会のご案内 ～

< 2月の研修会 >

日時：2024年2月3日（土）14時～16時

場所：兵庫大学 17号館201教室

テーマ：『エンドオブライフケア実践を行う訪問看護師に求められるもの』

講師：秋山 正子 先生 認定特定非営利活動法人maggie'sTokyo（オンライン講演）

講演内容

多死社会を前に自宅での看取りが増えていくと考えられる。自宅での自分らしい人生の最後を迎えるための支援が必要とされており、在宅医療・看取りを推進するための地域づくりに必要な医療・介護の連携と訪問看護師の役割を理解し、エンドオブライフケアの質向上につなげていく。



< 3月の研修会 >

日時：2024年3月16日（土）14時～16時

場所：兵庫大学 17号館407教室

テーマ：『中国人患者へのエンドオブライフケア』

講師：謝 海棠 先生 聖徳大学 教授（オンライン講演）

講演内容

在日外国人で、中国人が最も多い。エンドオブライフケアを実践するときに、中国人患者を看取りの支援を行う機会が多くなると予想される。本研修会では、中国人患者のエンドオブライフケアを実践する際にどのような配慮をするか。異文化を配慮したエンドオブライフケア実践を学び参加者のエンドオブライフケアの質向上に役立てる。

